

がんばる! 市民のちから

市民団体
活動紹介 No. 12

りょうぜん天蚕の会

【所在地】 霊山町中川字橋本9番地

【連絡先】 586-3004 【代表者】 柳沼泰衛さん

このコーナーで活動を紹介させていただく市民団体を募集しています。
問い合わせ 総務部市民協働推進室市民参画推進係 ☎575-1177

天蚕の魅力を伝え有効利用を図る

天蚕は自然界では年1回育ですが、わたしたちは、飼育法を工夫し、年3回繭をとることができます。大規模な飼育は霊山の中川地区で行い、霊山こども村、りょうぜん里山がっこうなどのミニハウスでは見学や研修ができます。観察体験は5月~9月まで可能ですので、お気軽にご連絡ください。

優れた資源である天蚕

紫外線吸収や保湿性に優れた天蚕タンパクを利用した化粧品の原料としての優良繭の提供やその他天蚕の特殊成分が医療分野での活用も期待されています。

作品の展示会を開催

今年の夏、伊達市役所シルクホールで天蚕製品のPRのための展示会を予定しています。

天蚕製品に関する体験等については、随時受け付けしています。

問い合わせ・申し込み先

りょうぜん天蚕の会事務局 ☎ 586-1205



萌黄色の天蚕の幼虫と繭

天蚕(ヤママユガ)の萌黄色の自然美と野蚕系の独特の輝きに魅せられ、これを地域の資源として活用しようと有志40人が集い、平成17年2月にりょうぜん天蚕の会を設立しました。

天蚕を地域の資源に

絶滅状態の野生種「天蚕繭」の復活と安定生産のため、まず、飼料樹のクヌギ、コナラの代わりにクヌギより一カ月発芽の早いエゾノキヌヤナギを植えた速成園を造りました。そして、幼虫を鳥などの天敵から守るためにネットハウスで飼育しています。



ネットハウスでの飼料樹の手入れ

また、ミニハウスを造り、霊山地域の小学校で観察体験を行っています。

天蚕を地域の特産品に
会では、天蚕を地域の特産品にするために商品化と販売に取り組んでいます。

繭の色彩と風合いを生かした
ブローチ、ネクタイピンなどの
アクセサリ類を作っています。

また、細糸とハイブリット
天蚕糸(家蚕繭混練天蚕糸)を用いた手機による織布を、ショールや細織ハンドバッグなどの製品に加工しています。

地域活性化のために
わたしたちは、県内外との地



手機での織織り作業。織布はショールやバッグなどに加工する。



天蚕糸の風合いが美しいバッグ

域間交流会に参加し、人的交流を拡大し、地域活性化を目指す、いわゆるグリーンツーリズム活動の拠点づくりを行うことが重要と考えています。このためにも天蚕を地域資源として積極的に活用していくつもりです。